

上下水道業務継続計画（BCP、BCM）策定のご提案

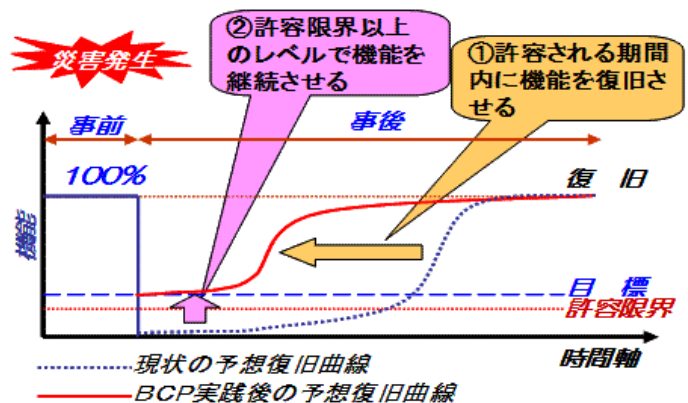
1. 上下水道業務継続計画（BCP、BCM）の提案

2011年3月に発生した東日本大震災では、東北地方の多くの自治体において地震と津波により上下水道施設に未曾有の被害が発生しました。また、平成30年7月豪雨では西日本を中心に浸水被害や断水が発生しています。

地震や風水害等の大規模な災害により上下水道機能が停止した場合には、飲料水や生活水の確保が困難となったりトイレが使用できなくなるなど住民生活に多大な影響が及びます。また、汚水の滞留など公衆衛生に係る二次災害の発生なども懸念されるところです。このような事態を回避し、安心・安全な暮らしを確保する視点から、被災時においても上下水道が担うべき機能を維持または早期に回復しなければなりません。

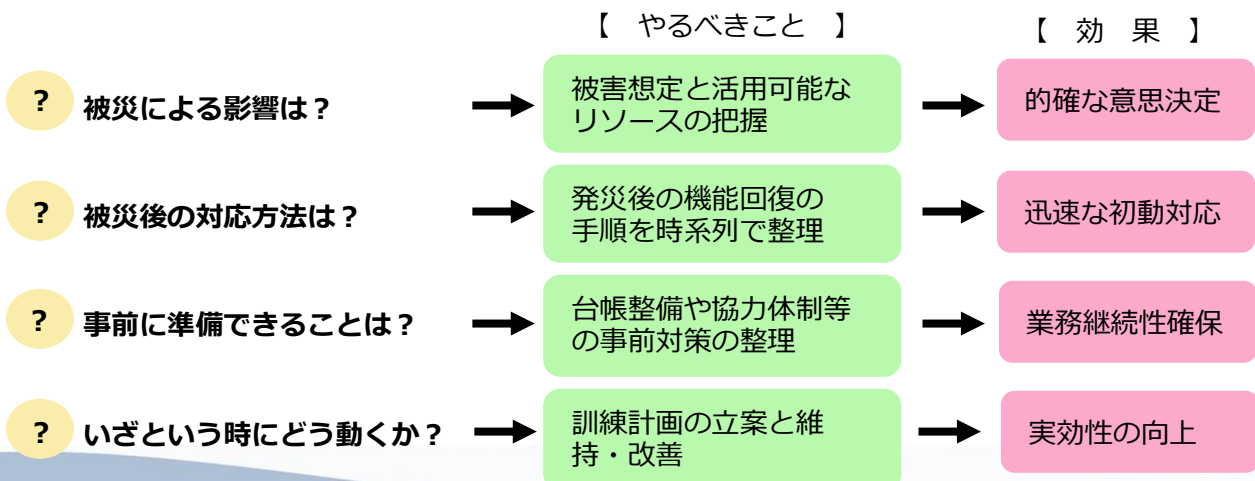
当社では、これまでに培ってきた関連業務での経験を生かして、大規模災害時等においても上下水道が果たすべき機能を確保するため、上下水道事業に係る業務継続計画（BCP（Business Continuity Plan）／BCM（Business Continuity Management））の

策定をご提案します。業務継続計画とは、大きな自然災害や事故時にも許容限界以上のレベルで機能を継続させる、又は、低下した機能を可能な限り短い期間で回復させるため、様々なリソース（職員、資機材、ライフラインなど）の制約を想定して、被災後に上下水道部局が必要な業務を中断させることなく、どのようにしていつまでに実施するかを明確にするものであり、



（国土交通省 HP より）

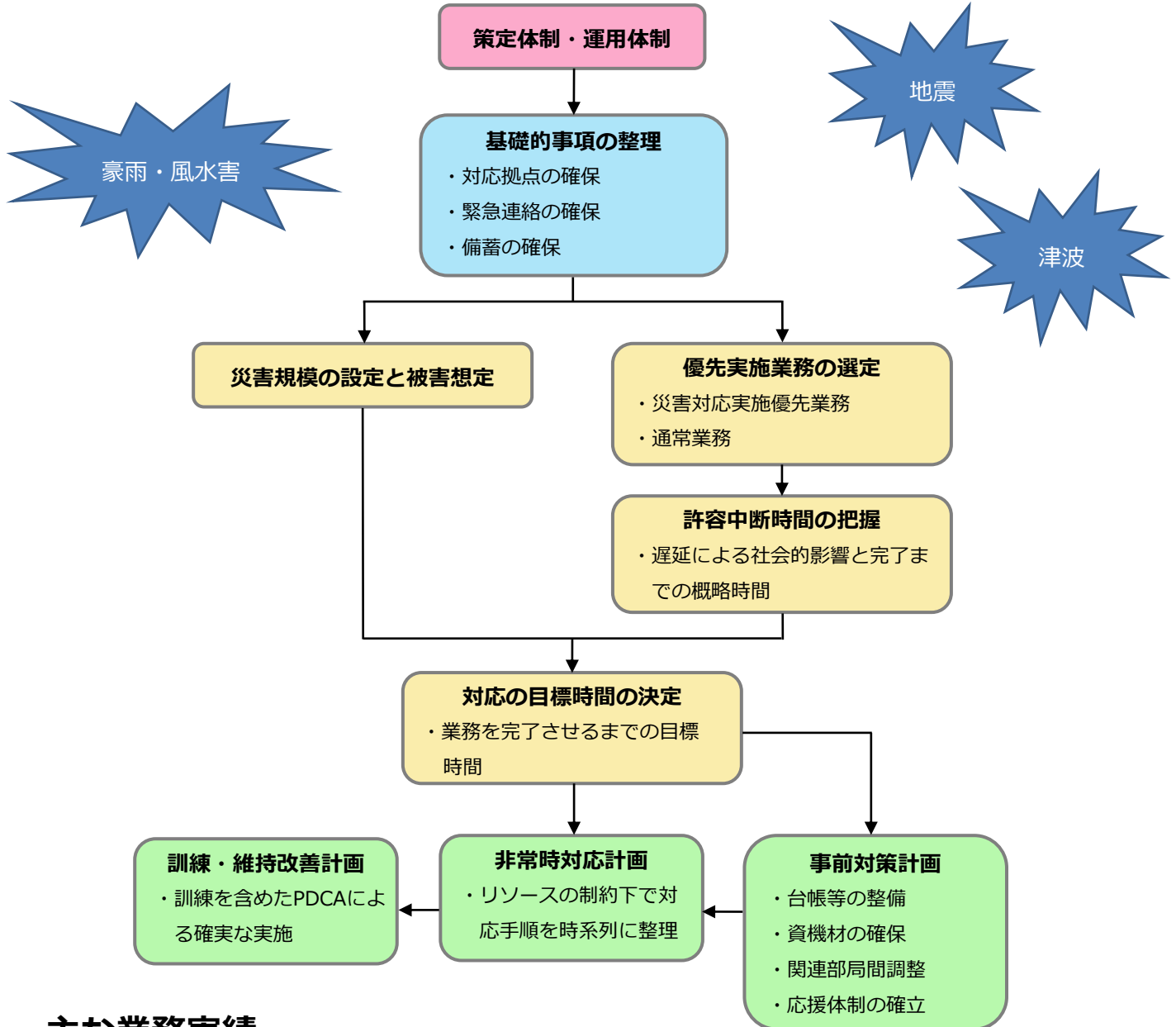
り、災害時における上下水道の減災対策として必要不可欠です。





2. 上下水道業務継続計画策定のための検討フロー

上下水道業務継続計画策定のための検討フローを以下に示します。当社では、これまでの業務実績を踏まえて実効性の高い計画作りやシステム構築・運用を支援します。



主な業務実績

- ◆ 東京都昭島市 昭島市水道災害時等対応計画策定（令和2年度）
- ◆ 千葉県銚子市 銚子市下水道事業継続計画（BCP）改訂業務（令和2年度）
- ◆ 福岡県福津市 下水道事業業務継続計画策定業務委託（平成28年度）

お問い合わせ・資料のご請求

株式会社 東京設計事務所 東京支社

・プランニンググループ 田口英明 TEL 03-3580-2757 hideaki_taguchi@tokyoengicon.co.jp